

PR

次代への軌跡

-series.94-

[フィット・デザイン・システム]

3月3日—6日に開催される第17回セキュリティ・安全管理総合展「SECURITY SHOW 2009」(東京ビッグサイト)でフィット・デザイン・システムが手掛ける最新の指静脈認証モジュールが発表される。

「製品には画像認識などに強い独自のICチップを開発して搭載したことで、その性能は格段に向上した」と語るのは、開発を指揮した笠原英世社長。

第三世代の指静脈認証製品を発表 小型化・低コスト・高速化を実現

同社は2002年に設立されたベンチャー企業だ。これまで800もの入退室管理システムを構築してきた。「顧客の要望にフィットしたシステムを設計する」という社名を体現する取り組みと技術力で06年からは静脈の生体認証(バイオメトリクス)技術を独自に開発した。

指の静脈を撮影し、毛細血管レベルまで映像化することで人物を認証する同社の技術。静脈を瞬時に何十枚もの映像にして解析・補正する仕組みが高い認証精度を支えている。

従来、指静脈認証には気候や明るさなどの外部環境で認証エラーが発

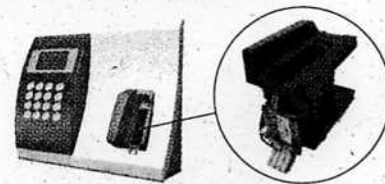
生した。競合他社はこの問題を回避するため認証リーダー部分にカバーや差込口を取り付け、光が進入しない製品デザインで対応してきた。

「当社の製品は摂氏50℃から-15℃の温度環境に耐え、照度環境は20000ルクスまで対応する。そのためリーダーに指をかざすだけで認証することが可能だ」(笠原社長)

省スペースで利便性の高いことから、これまで入退室管理や警備用鍵管理、金庫、ロッカーなど多岐にわたって採用されている。

今回発表する三代目にあたる指静脈認証モジュールはさらに小型化が進み、認証登録人数は以前の20倍となる1万人、認証スピードは1秒(登録人数500人時)まで短縮して、価格は3分の1までコストダウンすることに成功した。

今後はメーカーやパートナーと協力しながら製品展開に尽力していく。



従来製品との比較

サイズ	1/4	登録数	10,000人
スピード	10倍	価格	1/3

住所=埼玉県所沢市東所沢5-13-9
☎04-2951-5166
ホームページ=http://www.fit-design.com

新しいオペレーティングシステムの移行のために既存の「Change」の頭文字を使った造語である。

基づいたシステムティを行うことで、同社では関連の半分近くでPCや設備に携わるようになった1000人規模の企業もあ

況の今だからこそ低価格のサービスを

「景気後退によって、事業所の縮小、統が増えている」と話す。抑えなければ、移転する。しかし、低価格の質や仕事の能率が落とも避けるべきだ。

と移転先の設備をいかるか。退去時も既存設備に使ってもらい、旧費用が抑えられるこ夫とアイデアを提供し、概念で、社会に貢献し社長は展望を話す。

住所=東京都中野区上鷺宮
1-16-20
☎03-5848-9260
ホームページ=
http://www.comnysystem.com